

夏休みの学習支援

各公民館では夏休みに子どもたちの居場所づくりとして学習ひろばを開催し、その中で昼食の提供を行いました。その活動について紹介します。

塩尻東公民館 夏休み学習広場

塩尻東公民館主事

塩尻東公民館では、子どもの居場所づくり事業として「塩尻東夏休み学習ひろば」を開催しました。この事業は塩尻東地区に住む、児童・生徒を対象に夏休みの学習や学年を超えた交流を目的として実施しています。

今年度は7日間実施しましたが、内4日間昼食の提供を行いました。昼食作成は地域のボランティアさんに協力していただき、地域の子どものためにカレーやおにぎり、豚汁などを作ってくださいました。ボランティアの皆さんからは「お昼ご飯を作るのは大変だけど、子どもの喜ぶ顔が見られてうれしい」などの声が聞かれます。子ども達からはおかわりする姿や、作ってくださったボランティアの方に感謝を伝える姿が見られました。



中央公民館 サマースクール公民館

塩尻市社会福祉協議会 地域福祉推進センター

サマースクール公民館での昼食提供は、この事業が始まった当初より社協の職員と地域のボランティアの皆様で行っています。昨年度からは、「こども応援団」と称しメニューの内容決めから地域のボランティアの方達と一緒に考え、昼食提供を行いました。今年はこども食堂に関心のある地元の高校生も数名参加し、計12名でカレーライスとじゃがいもの煮っころがしを作りました。

2日間で約300食を作り、「おいしかった」「ありがとう」という声をたくさん聞くことができ、ボランティアの方達からも「達成感ややりがいを感じた」という感想が聞かれました。



宗賀公民館 夏休み学習広場

塩尻市社会福祉協議会 ふれあいセンター洗馬

宗賀公民館主催の夏休み学習広場にて、公民館、地域ボランティア、塩尻西部中学校孫の手プロジェクト、塩尻社協ふれあいセンター洗馬で協力し合いながら、昼食提供を行いました。

地域の方からたくさんの野菜やカレールウ、お米の寄付をいただき、おいしい夏野菜カレーができました。子どもたちの喜ぶ顔を想像しながら調理する時間は、みんなでワイワイ楽しいひと時でした。勉強を頑張った子どもたちが何杯もおかわりしてくれる姿も印象的でした。

たくさんの食材寄付、調理に携わってくださったボランティアの皆さん、「自分もお世話になったから」と手伝ってくれた中学生、子ども達のために全力投球の公民館の皆さん。様々な人の思いやりと愛情がつまった特別なカレー提供となりました。



高出公民館 夏休み学習広場

広陵中学校区学校支援コーディネーター

毎年、高出公民館では夏休みと春休みに学習ひろばを行い、その中で昼食提供も行っています。

きっかけは、桔梗小学校の学校運営協議会で話題になり、公民館主催、コミュニティ・スクール共催で始まり3年目を迎えました。

最初は民生委員さんとコーディネーターで昼食作りを始めましたが、今では地区のこども育成連絡協議会の皆さんが作ってくれています。「子ども達に出来立てのお昼ご飯を食べて欲しい、おかわりもいっぱいしてほしい」そんな願いが込められています。低学年・高学年・学習ボランティアに来てくれた高校生・地域の方がみんなと一緒に食べるお昼ご飯は、やはり特別で、向き合って食べたりスタイルも様々。見ていると笑顔が溢れる空間になっています。学習も昼食も遊びも小・中・高校生・地域が一緒になって過ごせる公民館の取り組みは、これからも大切にしていきたい居場所ではないかと思います。

